

ふるさとを訪ねてイメージ作り！ 新たな校歌を伊吹吾郎さんが作詞作曲！

熊石地域では児童生徒の減少に伴い、小学校4校と中学校2校がそれぞれ統合して、来年度から「熊石小学校」「熊石中学校」が新設されることとなります。町では、新校歌の作詞作曲について、熊石出身の俳優伊吹吾郎さんに依頼したところ、「故郷のお役に立てるなら」と快諾されました。校歌のイメージを膨らますため、5月10日、11日に熊石地域の各小中学校を回り、現在の校歌や児童たちの意見などに耳を傾けていました。伊吹さんは「子どもたちの素直な思いや意見を聞き、胸を打たれた。喜んでもらえる校歌を作りたい」と語っていました。



安心安全な生活は、 地域での見守り運動から！ 春の地域 安全運動出動式

5月11日、町内を防犯パトロールする春の地域安全運動出動式（八雲町役場）が行われました。この運動は5月11日～20日までの間、警察、自治体などの関係機関や防犯ボランティア団体が連携し、地域住民の自主防犯意識の高揚を図り、地域安全運動を推進するものです。岩村町長からは「地域での防犯活動を徹底するため、今後も地域一帯となり、「あいさつ」「みまもり」「たすけあい」運動を積極的に取り組んでいきたい」と挨拶がありました。



わたしたち、 看護師を目指しているんです！ 八雲総合病院「1日看護体験」

5月10日、八雲総合病院にて看護の日「1日看護体験」が行われました。参加者は、看護師を目指す、八雲高校、長万部高校、森高校、檜山北高校の1年生～3年生までの男女19名が参加しました。白衣に着替えた参加者は入院病棟に入り、病院スタッフから看護の方法を学んだり、実際に患者の方と接しながら、体験を通して看護師という職業とはどういうことをするのかについて学びました。



第2・第4土曜日は、はぴあ八雲へGO！ 地元特産物が集まる はぴあ産直市開催中

5月14日、はぴあ八雲にて第1回目のはぴあ産直市が開催されました。11時半から始まり開始30分後には商品が無くなることもある人気のイベントで、この日は産直のほか災害被災地復興支援たこやきの販売、また、7月23日までに、産直市で買い物をしたらもらえるスタンプラリーが実施されました。スタンプラリーは、スタンプ3つを集めたら抽選で特産品をプレゼントしています。新鮮！お得！おいしい！商品をあなたもゲットしてみませんか？

